

Lesson48

使役動詞

「～せる」「～させる」表示使役、「譲～、叫～、使～」如何～

I グループ 語尾「う」段 → 「あ」段 + 「せる」

買 (か) う	→ か	わ	せる
会 (あ) う	あ	わ	せる
書 (か) く	か	か	せる
取 (と) る	と	ら	せる

II グループ 去「る」 + 「させる」

食 (た) べる	→ たべ	させる
起 (お) きる	おき	させる
寝 (ね) る	ね	させる
居 (い) る	い	させる

III グループ

来 (く) る	→ こ	させる
す る	→	させる

例)

はるこ へや そうじ
春子さんは 部屋を 掃除 します

→ お ^{かあ}母さんは ^{はるこ}春子に 部屋を掃除 ^{そうじ}させます。(使役句)

↑ 指示者

↑ 執行者

他動詞

動詞→使役動詞

① 他動詞 → 執行者 に

② 自動詞 → 執行者 を

※ 一般用於長輩強制或規勸晚輩執行某動作、不可使用於請求長輩時。

例)

(×) こうはい せんばい せんせい じゅうしょ しら
後輩は先輩に先生の住所を調べさせました。

(○) こうはい せんばい せんせい じゅうしょ しら
後輩は先輩に先生の住所を調べてもらいました。

他動詞)

いもうと てがみ か
妹は手紙を書きます。

→ お ^{とう}父さんは ^{いもうと}妹に 手紙 ^かを書かせます。

→母は ^{はは}私 ^{わたし}に ^へ部屋 ^{かたづ}を片付けさせます。

→私 ^{わたし}は ^{おとうと}弟 ^{ほん}に ^よ本を読ませます。

→兄 ^{あに}は ^{いもうと}妹 ^{にもつ}に ^も荷物を持たせます。

自動詞) 軟多情感的表现

^{いもうと}妹 ^{がっこう}は ^い学校に行きます。(没有「を」的句節、「行く」為自動詞)

→母 ^{はは}は ^{いもうと}妹 ^{がっこう}を ^い学校に行かせます。

(「待つ」為他動詞例外動作執行者不可使用「に」 慣用 ⇒ pl. 3.

※動作執行者(等候他人者)用「を」

^{わたし}私 ^{じかん}は ^ま1時間待ちました。

→友達 ^{ともだち}は ^{わたし}私 ^{いちじかん}を ^ま1時間 ^{した}待たせました。

も
用來強調数量之多

(復習) 被動句

^{はは}母 ^{わたし}は ^お私を起こしました。

→私 ^{わたし}は ^{はは}母 ^おに起こされました。(被動句)

^{はやし}林 ^{わたし}さんは ^き私にいろいろなことを聞きました。

→私 ^{わたし}は ^{はやし}林 ^きさんにいろいろなことを聞かれました。

※ 行為執行者為第1人称時、被動句不成立
例)

(×) ^{おとうと}弟 ^{わたし}は ^よ私に呼ばれました。

(○) ^{わたし}私 ^{おとうと}は ^よ弟を呼びました。

(0) おとうと 弟 は クラスの せんせい 先生 に よ 呼 ばれました。

L48 使役句

→ しゃちょう 社長 は しゃいん 社員 に レポートを か 書 かせました。(書く・他動詞)

→ かあ 母 さんは こども 子供 を びょういん 病院 へ い 行 かせました。(行く・自動詞)

※ 「を」重疊時、自動詞也用「に」

例)

(×) こども 子供 を みち 道 の うちがわ 内側 を ある 歩 かせたほうがいい。

(0) こども 子供 に みち 道 の うちがわ 内側 を ある 歩 かせたほうがいい。

使役的意思

1) 強制

表示命令和要求对方做某個行為、使其按照命令和要求去做、和对方本人意志無關

→ わたし 私 は むすこ 息子 を か 物 に い 行 かせました。(行く・自動詞)

2) 容忍

表示許可或放任对方按照本人的意志去做某行為

→ ぶちょう 部長 は はやし 林 さんを はや 早く かえ 帰 らせました。(帰る・自動詞)

使役の用法

1) 如父子、兄弟、同一公司的上司和部下等上下關係清楚的狀況

長輩強制要求晚輩做某動作或对晚輩的行為予以容忍

→ わたし 私 は おとうと 弟 に もつ 荷物 を も 持 たせました。(持つ・他動詞)

2) 把部内的人從事某種動作告訴部外的人時、不管部內的上下關係皆用使役

→ A: コピー機 が 故障 したので、修理 を お 願 いします。

B: 分 かりました。 係 の 者 を すぐ そちらへ 行 かせます。

※ 若動詞為表感情的「泣く、驚く、喜ぶ、悲しむ、安心する、怒る」

時、表示“由於某個直接原因必然引起他人在心理上或感情的變化”

→花子^{はなこ}はオリンピックの選手^{せんしゅ}になって、両親^{りょうしん}をびっくりさせました。

※ 使役 V-て いただけませんか

客氣地請求對方允許自己做某事的說法

例)

→すみませんが、電話^{でんわ}を掛^かけさせていただけませんか。

ええ、いいですよ。

→用事^{ようじ}がありますので、今日^{きょう}は早く帰^{かえ}らせていただけませんか。

ええ、どうぞ

→風邪^{かぜ}を引^ひきましたので、今日^{きょう}は1日休^{にちやす}ませていただけませんか。